

第二期
下野市まち・ひと・しごと創生総合戦略
KPI最終目標値確認シート

【シート(例)】

重要業績評価指標(KPI)	基準値	年度目標値						
		基準値	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年度
〇〇〇〇活用件数 (項目の説明)	1件	目標値	4件 (延4件)	4件 (延8件)	4件 (延12件)	4件 (延16件)	4件 (延20件)	4件 (延24件)
	最終目標値	実績値	4件 (延4件)	4件 (延8件)	6件 (延14件)			
	延24件							
1 令和7年度目標値の根拠	例) 過去の実績を踏まえ、年間4件の増加見込み							
担当課	〇〇課							
備考								

基本目標① 「魅力的で安定した雇用を創出する」

数値目標	基準値	実績値					目標値 令和7年
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
生産年齢人口の割合	62.7% (令和元年における推計)	61.9%	61.5%	61.2%			60.5%
【数値目標の説明】 少子高齢化が進行し、また市の人口が減少すると予測される中において、人口ビジョンの将来展望が示す生産年齢人口割合の維持を図る。	【令和7年度目標値の根拠】 下野市人口ビジョン（令和2年1月）P39「年齢3区分別人口比率」2025年の割合にする。						
市内事業所における従業者数	24,295人 (H26 (2014)年)	—	—	—	—	24,485人	24,485人
【数値目標の説明】 市内事業所に勤務する従業員数（経済センサス基礎調査）の増加を図る。	【令和7年度目標値の根拠】 経済センサス基礎調査は5年毎に実施されるため、次回実施される令和6年度の数値を最終目標値とする。						

重要業績評価指標（KPI）	基準値	年度目標値						
		年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
1 制度融資新規活用件数	163件	目標値	170件	180件	190件	195件	200件	210件
	最終目標値	実績値	183件	122件	65件			
	210件	達成度	A	C	D			
	令和7年度目標値の根拠 物価高騰の影響等から資金を必要とする事業者が増加することを考慮。							
担当課	商工観光課							
備考								
重要業績評価指標（KPI）	基準値	年度目標値						
年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年		
2 空き店舗奨励金等活用件数	4件	目標値	延3件 (年間3件)	延6件 (年間3件)	延9件 (年間3件)	延12件 (年間3件)	延15件 (年間3件)	延18件 (年間3件)
	最終目標値	実績値	延4件 (年間4件)	延9件 (年間5件)	延11件 (年間2件)			
	延18件 (年間3件)	達成度	A	A	B			
	令和7年度目標値の根拠 過去の実績を踏まえ、年間3件の増加を見込んだ。							
担当課	商工観光課							
備考								

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
3	雇用奨励金活用件数 (市民居住労働者の雇用促進のための奨励金の活用件数)	7件	目標値	延4件 (年間4件)	延8件 (年間4件)	延12件 (年間4件)	延16件 (年間4件)	延20件 (年間4件)	延24件 (年間4件)
		最終目標値	実績値	延10件 (年間10件)	延13件 (年間3件)	延19件 (年間6件)			
		延24件 (年間4件)	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	過去の実績を踏まえ、年間4件の増加を見込んだ。							
	担当課	商工観光課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
4	創業資金利用件数 (創業・女性企業家資金の活用件数)	3件	目標値	延4件 (年間4件)	延8件 (年間4件)	延12件 (年間4件)	延16件 (年間4件)	延20件 (年間4件)	延24件 (年間4件)
		最終目標値	実績値	延4件 (年間4件)	延10件 (年間6件)	延14件 (年間4件)			
		延24件 (年間4件)	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	過去の実績を踏まえ、年間4件の増加を見込んだ。							
	担当課	商工観光課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
5	市内農産物直売所の販売額	9億円	目標値	9.4億円	9.8億円	10.2億円	10.6億円	11億円	11億円
		最終目標値	実績値	8.8億円	9.0億円	8.8億円			
		11億円	達成度	B	B	B			
	令和7年度目標値の根拠	近年、直売所に出荷する農家数は、農業者の高齢化等により撤退する傾向にあること。また昨今の気候変動による気温の上昇、集中豪雨などの異常気象等により、野菜の生育不良や品質低下、収穫量の減少といった影響も見られるため、時折、直売所に並ぶ商品確保も難しい状況がある。このような状況からここ数年、販売額が目標値を達成することが出来ていない現状等も勘案し令和7年の目標値は令和6年の目標値11億円に据え置く。							
	担当課	農政課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
6	地域の担い手となる認定農業者数 (農業経営の目標に向け、自らの創意工夫に基づき、経営の改善を進めようとする計画が認定された農業者数)	290人	目標値	292人	294人	296人	298人	300人 309人	320人
		最終目標値	実績値	293人	296人	298人			
		320人	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	令和5年度においては、10月時点で当該年度の目標値を上回る見込みとなっており、当初想定より認定者の増加率が上がっていることから、令和6年度以降は実情をふまえて認定数をより多く見込むものとし、令和7年度で320人の認定者数を指すものとする。							
	担当課	農政課							
	備考								

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
7	新規就農者数(年間) (独立自営又は親元就農等で新たに農業を開始した農業者数)	9人/年	目標値	10人/年	10人/年	11人/年	11人/年	12人/年	12人/年
		最終目標値	実績値	11人/年	12人/年	7人/年			
		12人/年	達成度	A	A	C			
	令和7年度目標値の根拠	<p>栃木県農業振興公社や市農業委員会と共に「新規就農フェア」に参加し、新規就農希望者の相談を受けたり、新たな市独自事業である農業研修者受入支援事業を積極的に展開し新規就農者の確保に努めている。栃木県で公表している新規就農者調査結果に基づく実績値は新規学卒、他産業従事後、家事等従事後、新規参入などの就農形態があるがここ数年、新たな新規就農者の確保は数人程度に留まっている状況であるため令和7年の目標値は令和6年と同様12人に据え置く。</p>							
担当課	農政課								
備考									
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
8	担い手への農地集積率 (市内耕地面積に対する認定農業者等の農地利用集積面積の割合)	50%	目標値	52%	54%	56%	58%	60%	60%
		最終目標値	実績値	53%	57%	59%			
		60%	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	<p>地域の担い手となる認定農業者等への集積計画である人・農地プランに基づき、近年は集積目標を達成することが出来ている。今後は地域での話し合いにより目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画を策定しながら、より適切な農地利用と農地集約化を農業委員会と協力しながら推進していく。</p>							
担当課	農政課								
備考									

基本目標② 「東京圏からの新しいひとの流れをつくる」

数値目標	基準値	実績値					目標値 令和7年
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
転入者数	2,339人	2,277人	2,366人	2,366人			2,619人
【数値目標の説明】 合併後は2,400人を上回る転入者数であったが、最近の5年間の転入者数の平均は2,331人である。毎年度2%の転入者増を目標に、6年後12%の転入者増を目指す。	【令和7年度目標値の根拠】 毎年2%の転入者増を目標としていたため、基準値より12%の増を目指す。						
東京圏からの転入者数	468人	476人	462人	494人			524人
【数値目標の説明】 東京圏（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）からの転入者数は、過去5年間の平均が462人であった。毎年度2%の転入者増を目標に、6年後12%の転入者増を目指す。	【令和7年度目標値の根拠】 毎年2%の転入者増を目標としていたため、基準値より12%の増を目指す。						
観光入込客数	231万人	1,797,291人	1,939,975人	2,185,926人			271万人
【数値目標の説明】 市内観光施設・イベントへの来訪者数（観光庁の観光入込客数）。	【令和7年度目標値の根拠】 観光入込客数は令和2年度からのコロナ禍から徐々に回復しているが、令和4年度においてもコロナ前まで回復していないことから、令和7年度の目標値は令和6年度からの据え置きとした。						

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	年度目標値						
		年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
9 移住相談件数	39件	目標値	60件	70件	80件	90件	100件	110件
	最終目標値	実績値	12件	51件	72件			
	110件	達成度	D	C	B			
	令和7年度目標値の根拠 東京圏からの移住に関する問い合わせは年々増加しており、国の地方移住に関する制度も拡大していることから、目標値に達していないがこれまでどおり前年比10件の増とした。							
担当課	総合政策課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)	基準値	年度目標値						
10 土地区画整理事業整備面積 (全体面積 502.7ha) (事業費ベース進捗率による 整備面積)	477.8ha	目標値	482.8ha	485.4ha	491.4ha	497.4ha 493.4ha	502.7ha 495.4ha	497.4ha
	最終目標値	実績値	482.8ha	485.1ha	487.0ha			
	497.4ha	達成度	A	B	B			
	令和7年度目標値の根拠 仁良川地区土地区画整理事業は令和5年度事業完了としていたが、令和4年度に事業計画期間を令和10年度までに延伸した。事業費、面積ともに変更はなく、期間のみ延長したことから、各年度の目標値が下がる結果となった。							
担当課	区画整理課							
備考	基準値は、H30年度時点での整備面積（見込み）。							

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
11	定住促進住宅新築等補助件数 (対象要件を満たす定住促進住宅新築等補助の延件数)	延17件	目標値	延13件 (年間13件)	延28件 (年間15件)	延43件 (年間15件)	延58件 (年間15件)	延73件 (年間15件) 延80件 (年間17件)	延100件 (年間25件)
		最終目標値	実績値	延14件 (年間14件)	延30件 (年間16件)	延45件 (年間15件)			
		延100件 (年間25件)	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	これまでの実績を踏まえ、令和6年度の目標値を修正した。							
	担当課	都市計画課							
	備考	基準値は、平成30年度までの延件数。							
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
12	永住促進保留地等購入補助件数	0件	目標値	5件 (延5件)	5件 (延10件)	5件 (延15件)	5件 (延20件)	5件 (延25件)	5件 (延30件)
		最終目標値	実績値	9件 (延9件)	14件 (延23件)	7件 (延30件)			
		5件 (延30件)	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	過去の実績を踏まえ、年間5件の増加を見込んだ。							
	担当課	都市計画課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
13	空き家バンク登録件数	延8件	目標値	延10件 (年間1件)	延16件 (年間6件)	延22件 (年間6件)	延28件 (年間6件)	延35件 (年間7件)	延40件 (年間5件)
		最終目標値	実績値	延10件 (年間1件)	延10件 (年間0件)	延11件 (年間1件)			
		延40件	達成度	A	C	C			
	令和7年度目標値の根拠	過去の実績を踏まえ、年間5件の増加を見込んだ。							
	担当課	都市計画課							
	備考	基準値は、平成30年度までの延件数。令和元年度は年間1件。							
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
14	住民1人当たり都市公園面積 (市内の都市公園合計面積を 市内人口で除した面積)	15.65㎡	目標値	16.88㎡	16.88㎡	16.88㎡	16.88㎡ 17.05㎡	17.00㎡ 17.05㎡	17.10㎡
		最終目標値	実績値	16.89㎡	16.92㎡	17.04㎡			
		17.10㎡	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	令和4年度実績値を基に年度目標値を設定した。							
	担当課	都市計画課							
	備考	実績値の算出方法：年度末における市内の都市公園面積÷年度末における住民基本台帳人口 令和4年度実績値：17.04(㎡)=1,018,190(㎡)÷59,741(人)							

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
15	下野市観光協会 HPアクセス数 セッション数 (観光協会ホームページの 年間アクセス数)	33万6千件	目標値	33万7千件	34万4千件	35万1千件	35万8千件	36万6千件	37万件
		最終目標値	実績値	23万6千件	21万3千件	25万9千件			
		37万件	達成度	C	C	C			
	令和7年度目標値の根拠	計画当初は毎年7千件から8千件の増加を目標値として定めていたが、令和2年度から4年度までの実績値が大きく下回っている。市では、観光客を呼び戻すための取組を進めていくが、令和7年度目標値を令和6年度目標値から4千件増の37万件とした。							
	担当課	商工観光課							
	備考	計測方法の変更により指標をセッション数に変更。令和4年度まではサイトのアクセス数で計測。 セッション：Webサイトにアクセスしたユーザーが、サイト内閲覧から回遊、そして離脱するまでの一連の行動。							
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
16	道の駅しもつけ利用者数 (買い物等の市内外の年間利 用者数)	215万人	目標値	220万人	230万人	240万人	245万人	250万人	255万人
		最終目標値	実績値	202万人	227万人	244万人			
		255万人	達成度	B	B	A			
	令和7年度目標値の根拠	直近の推移を踏まえ、毎年5万人の増加を見込んだ。							
	担当課	商工観光課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
17	関係人口関連事業へのイベ ント参加者数	—	目標値	50人	60人	70人	150人 190人	200人	200人
		最終目標値	実績値	90人	78人	81人			
		200人	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	拠点整備交付金を活用した事業「下野市市民活動センター施設整備事業」のKPIを根拠として令和7年度の目標値を設定するとともに、令和5年度の目標値を修正した。							
	担当課	総合政策課							
	備考	令和4年度までの目標値は、推進交付金事業を活用した「下野市を知ればもっと好きになる！交流・関係・定住人口好循環拡大プロジェクト」のKPIを根拠としていた。							
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
18	シティプロモーションサイ トへのアクセス数 セッション数 (シティプロモーションサイ ト「プチハピしもつけ」への年間 アクセス数)	27,600件	目標値	28,200件	28,800件	29,400件	30,000件	30,600件	31,200件
		最終目標値	実績値	26,917件	23,271件	40,902件			
		31,200件	達成度	B	B	A			
	令和7年度目標値の根拠	令和4年度はイベントの再開や移住関連情報の発信により実績値が目標値を上回ったが、令和5年度実績値より計測方法が変更になり、今後の実績値が見込めないことから令和5、6年度は現状のままとする。しかし、東京圏からの移住に対する関心が高まるにつれてシティプロモーションサイトの閲覧数も伸びていることから、令和7年度目標値は、これまでどおりの前年比600件の増とした。							
	担当課	総合政策課							
	備考	計測方法の変更により指標をセッション数に変更。令和4年度まではサイトのアクセス数で計測。 セッション：Webサイトにアクセスしたユーザーが、サイト内閲覧から回遊、そして離脱するまでの一連の行動。							

基本目標③ 「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

数値目標	基準値	実績値					目標値 令和7年
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
下野市で今後も子育てをしていきたいと思う保護者の割合	96.3%	98.2%	98.1%	98.4%			99.0%
【数値目標の説明】 乳幼児健康診査のアンケート調査において実施。	【令和7年度目標値の根拠】 令和6年度の目標値を97.0%としたが、令和2年度から3年連続で目標値を大幅に超過したため、令和7年度の目標値を99%とした。						
出生数	403件	396件	410件	—	—		463件
【数値目標の説明】 戸籍法の届出により届け出られた出生の数（厚生労働省人口動態統計）	【令和7年度目標値の根拠】 令和6年度の目標値が毎年10件ずつ、5年間で50件の増を想定していたため、令和7年度はさらに10件増を目標値とした。						
結婚件数	235件	266件	—	—	—		265件
【数値目標の説明】 年間に届出のあった婚姻した日本人の件数（厚生労働省人口動態統計）	【令和7年度目標値の根拠】 令和7年度の目標値が毎年5件ずつ、5年間で25件の増を想定していたため、令和7年度はさらに5件増を目標値とした。						

重要業績評価指標（KPI）	基準値	年度目標値						
		年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
19 両親学級参加率 (妊娠届出者に対する両親学級の参加率)	59.3%	目標値	59.7%	59.7%	59.8%	59.9%	60.0%	70.0%
	最終目標値	実績値	59.7%	60.2%	64.2%			
	70.0%	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠		過去の実績を踏まえた増加率による。なお、両親学級は、市の教室参加に関わらず、産科医療機関等での教室参加も含んでいる。					
担当課	健康増進課							
備考								
重要業績評価指標（KPI）	基準値	年度目標値						
年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年		
20 不妊治療助成件数 保険対象外となる不妊治療（人工授精、体外受精→顕微授精生殖補助医療、先進医療）及び不育症治療を受けた	119件	目標値	119件	119件	119件	119件 54件	119件 54件	54件
	最終目標値	実績値	90件	158件	86件			
	54件	達成度	C	A	C			
令和7年度目標値の根拠		令和4年度から不妊治療の保険適用が開始されたことを受け、助成制度の改正を行った。助成制度の改正に伴い、人工授精と生殖補助医療が同時に申請ができるようになり、1年度に申請できる回数が最大6回から1回に変更となった。令和2年度から令和4年度の申請のうち、約25%は同一人物による申請であることや、人工授精と生殖補助医療の同時申請による件数減、過去3年度の実績を考慮し、目標値を54件とした。併せて、令和5・6年度の目標値についても、修正した。						
担当課	健康増進課							
備考								

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
21	産後ケアサービス提供施設数	—	目標値	6施設	6施設	6施設	6施設	6施設	10施設
	(生後4か月1歳未満の母子が利用できる産後ケアサービスの事業所(医療機関等)の数)	最終目標値	実績値	3施設	7施設	9施設			
		10施設	達成度	C	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	妊娠届出時に、市民が出産予定病院とする産科医療機関と近隣の助産院の数による。すでに、市民が利用しやすい医療機関等との契約は進んでおり、目標はほぼ達成できている状況である。							
	担当課	健康増進課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
22	放課後児童クラブ待機児童数	0人	目標値	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		最終目標値	実績値	0人	0人	0人			
		0人	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	これまで目標値を達成しているため、継続できるように目標値を0人とした。							
	担当課	こども福祉課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
23	保育所待機児童数	3人	目標値	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	(保育施設への入所を希望したが、入所できず待機している児童数(4月1日現在))	最終目標値	実績値	0人	0人	0人			
		0人	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	これまで目標値を達成しているため、継続できるように目標値を0人とした。							
	担当課	こども福祉課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
24	児童館利用者数	30,046人	目標値	30,450人	30,840人	31,230人	31,620人	32,000人	32,000人
		最終目標値	実績値	18,348人	23,463人	25,080人			
	児童館の年間利用者数	32,000人	達成度	C	C	C			
	令和7年度目標値の根拠	令和2年度から令和4年度は、コロナの影響もあり、目標値に対しての実績値は60.3%、76.1%、80.3%であった。令和5年度から5類感染症に移行となったが、今後の利用者数は予想できないため、目標値は据え置くこととした。							
	担当課	こども福祉課							
	備考								

基本目標④ 「安心な暮らしを守り幸せを実感できるまちをつくる」

数値目標	基準値	実績値					目標値 令和7年
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
幸せだと感じている市民の割合	77.0%	—	—	—		80.0%	80.0%
【数値目標の説明】 市民意識調査における「幸福感」の項目で、幸せだと感じていると回答した人の割合	【令和7年度目標値の根拠】 意識調査は5年毎に実施予定(次回は令和6年度)のため、令和6年度の目標値を最終目標とする。						
住みやすいと感じる市民の割合	86.7%	—	—	—		90.0%	90.0%
【数値目標の説明】 市民意識調査における「下野市について」の項目で、住みやすい・どちらかといえば住みやすいと回答した人の割合	【令和7年度目標値の根拠】 意識調査は5年毎に実施予定(次回は令和6年度)のため、令和6年度の目標値を最終目標とする。						

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	年度目標値						
		年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
25 健康マイレージ参加者数 市健康マイレージ事業への参加者数	452人	目標値	463人	475人	486人	497人	510人	520人
	最終目標値	実績値	436人	571人	627人			
	520人	達成度	B	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	令和2～3年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、健康に関する事業への参加をポイントの対象から外した。令和4年度においてはウイズコロナの考えから、健康に関する事業への参加をプラス・チャレンジとして任意として再開した。以上のことから、令和2～4年度は、参加しやすい内容への変更のため参加者が増加した。令和5年度からはアフターコロナとして、健康に関する事業への参加を必須項目としたため、平成30年度452件、令和元年度424件の実績を踏まえ、令和7年度を520人とした。						
担当課	健康増進課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)	基準値	年度目標値						
26 地域ふれあいサロンの設置数 市内の地域ふれあいサロン数	40か所	目標値	40か所	60か所	65か所	70か所	75か所	75か所
	最終目標値	実績値	55か所	62か所	59か所			
	75か所	達成度	A	A	B			
	令和7年度目標値の根拠	令和6年度まではサロンの設置目標数の増加を見込んでいたが、サロンを運営する代表者の高齢化が進み、運営が困難となり廃止となるサロンも増えているため、目標値は据え置くこととした。						
担当課	高齢福祉課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)	基準値	年度目標値						
27 認知症サポーター数 (認知症サポーター養成講座の受講者数)	延7,881人	目標値	延9,800人 (年間500人)	延10,350人 (年間550人)	延10,900人 (年間550人)	延11,450人 (年間550人)	延12,000人 (年間550人)	延12,550人 (年間550人)
	最終目標値	実績値	延9,389人 (年間92人)	延9,600人 (年間211人)	延9,792人 (年間192人)			
	延12,550人 (年間550人)	達成度	B	B	B			
	令和7年度目標値の根拠	令和3年度から令和6年度までの目標値と同様、年間550人の増加を見込んだ。						
担当課	高齢福祉課							
備考	基準値は平成30年度までの延人数。令和元年度は年間1,416人。							

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値							
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	
28	就労系サービス利用者数	142人/月	目標値	158人/月	164人/月	170人/月	175人/月	180人/月 206人/月	216人/月	
	(就労移行支援、就労継続支援(A型)、就労継続支援(B型)の年間実利用者の月平均人数)	最終目標値	実績値	174人/月	189人/月	200人/月				
		216人/月	達成度	A	A	A				
	令和7年度目標値の根拠	実績値を踏まえ、目標数値を対前年度増と設定する。引き続き関係機関との連携を図り、一般就労につながるよう支援を実施していく。また、第7期障がい者福祉計画に基づき令和6年度目標値を修正した。								
	担当課	社会福祉課								
	備考									
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値							
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	
29	低所得者への自立に向けた支援(自立促進)数	14世帯	目標値	16世帯	17世帯	18世帯	19世帯	20世帯	21世帯	
	(就労支援等を行い、就労し自立を図った世帯の数)	最終目標値	実績値	14世帯	14世帯	26世帯				
		21世帯	達成度	B	B	A				
	令和7年度目標値の根拠	実績値を踏まえ、目標数値を対前年度増と設定する。引き続き、就労支援員、就労準備支援員による伴走型支援として、相談、ハローワーク同行等を関係機関と連携しながら就労による自立に向けた支援を実施していく。								
	担当課	社会福祉課								
	備考									
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値							
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	
30	学ぶ意欲と自己有用感の評価点(小学校)	3.23	目標値	3.23	3.23	3.24	3.24	3.25	3.25	
	(とちぎっ子学習状況調査を評点化したもの※最高値4.00)	最終目標値	実績値	3.11	3.19	3.17				
		3.25	達成度	B	B	B				
	令和7年度目標値の根拠	全国学力・学習状況調査及びとちぎっ子学習状況調査より								
	担当課	学校教育課								
	備考		○令和4年度 全国学力・学習状況調査(市内学校 小学校第6学年相当学年)とちぎっ子学習状況調査(市内学校 小学校第4・第5学年相当学年):令和4年4月19日(火)実施							
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値							
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	
31	学ぶ意欲と自己有用感の評価点(中学校)	3.07	目標値	3.07	3.08	3.09	3.09 3.17	3.10 3.18	3.10 3.18	
	(とちぎっ子学習状況調査を評点化したもの※最高値4.00)	最終目標値	実績値	3.05	3.10	3.16				
		3.10 3.18	達成度	B	A	A				
	令和7年度目標値の根拠	当初設定した目標値(令和6年度)の3.10を令和4年度までに大幅に超えたため、令和5・6年度目標値を3.17に修正した。令和7年度の目標値については、「30 学ぶ意欲と自己有用感の評価点(小学校)」令和4年度の児童が中学校で令和7年度の対象生徒となることから、小学校で3.17の数値を残した児童であることから、目標値を3.18と設定した。								
	担当課	学校教育課								
	備考		○令和4年度 全国学力・学習状況調査(市内学校 中学校第3学年相当学年)とちぎっ子学習状況調査(市内学校 中学校第2学年相当学年):令和4年4月19日(火)実施							

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
32	講座・講演会の年間受講者数 (生涯学習文化G/生涯学習情報センター・公民館・図書館主催講座の年間受講者数)	9,350人	目標値	9,350人	9,400人	9,500人	9,600人	9,700人	9,700人
		最終目標値	実績値	1,585人	4,516人	7,709人			
		9,700人	達成度	D	D	B			
	令和7年度目標値の根拠	コロナ禍においては、公民館まつりや講座・講演等の中止や規模を縮小した開催となっていたが、新型コロナウイルスの第5類移行に伴いコロナ禍以前と同程度の規模での開催を企画しており、受講者数の回復が見込まれるが、目標値との乖離が大きいことから、令和6年度目標値を据え置くことにした。							
	担当課	生涯学習文化課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
33	スポーツ施設の利用者数 (スポーツ施設の年間利用者数)	637,000人	目標値	640,600人	644,200人	647,800人	651,400人 828,000人	655,000人 839,000人	850,000人
		最終目標値	実績値	478,829人	547,093人	715,238人			
		850,000人	達成度	C	B	A			
	令和7年度目標値の根拠	コロナによる施設閉鎖や活動自粛があり令和2年度に大幅に減少したが、コロナが落ち着いたことにより令和4年度実績が目標値を上回ったため、令和5年11月末実績から令和5年度、令和6年度目標値を推計し上方修正した。							
	担当課	スポーツ振興課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
34	グリムの森・グリムの館の来園者数	157,523人	目標値	79,800人	161,600人	163,600人	165,600人	167,600人	167,600人
		最終目標値	実績値	15,720人	38,033人	151,280人			
		167,600人	達成度	D	D	B			
	令和7年度目標値の根拠	コロナ禍により中止していたイベントの再開により来園者は増加しているが、来場者数の伸びが鈍重であることから、令和6年度目標値を据え置くことにした。							
	担当課	生涯学習文化課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
35	下野薬師寺歴史館・しもつけ風土記の丘資料館入館者の合計	30,500人	目標値	30,500人	30,875人	31,250人	31,625人	32,000人	32,500人
		最終目標値	実績値	5,222人	13,146人	16,700人			
		32,500人	達成度	D	D	C			
	令和7年度目標値の根拠	令和2年度から令和6年度までの4カ年で1,500人の増加(年間375人)を見込んできたが、コロナ禍の影響などにより、令和2年度の来館者は大幅な減少となった。風土記の丘資料館のリニューアル(R3)やコロナの規制緩和効果などにより、来館者数が徐々に回復傾向にある。このため令和7年度の目標値は、令和6年度までの来館者見込みより若干多い年間500人増とした。							
	担当課	文化財課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
36	下野薬師寺歴史館・しもつけ風土記の丘資料館ボランティア会員数	75人	目標値	75人	77人	80人	82人	85人	85人
		最終目標値	実績値	67人	63人	51人			
		85人	達成度	B	B	C			
	令和7年度目標値の根拠	コロナ禍の影響により、ボランティア活動が中断した影響で、会員数が減少傾向にある。このため、令和4年度実施の下野薬師寺跡エゴマ灯明の会より、従来の会員に加えて、イベント当日のみのボランティア募集も行っている。その結果、市内外より新たなボランティアに参加いただくことができた(R4:15人(R4実績に含まず)、R5:30人)。そのため、令和7年度の目標値は、令和6年度までの見込みと同数の85人とした。							
	担当課	文化財課							
	備考								

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
37	自主防災組織設置数	8組織	目標値	11組織	12組織	13組織	15組織	15組織	20組織
		最終目標値	実績値	11組織	11組織	13組織			
		20組織	達成度	A	B	A			
	令和7年度目標値の根拠	下野市国土強靱化計画 (R3~R7) における目標値。							
	担当課	安全安心課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
38	デマンド交通利用者数 (下野市デマンド交通「おでかけ号」の年間延利用者数)	22,401人 (乗継含む)	目標値	23,520人	18,800人	19,740人	20,680人	21,620人	22,500人
		最終目標値	実績値	18,823人	19,127人	19,329人			
		22,500人	達成度	B	A	B			
	令和7年度目標値の根拠	下野市地域公共交通計画 (R3~R7) における目標値。							
	担当課	安全安心課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
39	1市2町広域連携バス乗降者数 (1市2町広域連携バス「ゆうがおバス」の年間延利用者数)	—	目標値	24,000人	25,920人	27,840人	29,760人	31,680人	33,600人
		最終目標値	実績値	22,536人	23,507人	23,500人			
		33,600人	達成度	B	B	B			
	令和7年度目標値の根拠	下野市地域公共交通計画 (R3~R7) における目標値。							
	担当課	安全安心課							
	備考								

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
40	市民活動補助事業から自立し自主事業に移行した団体数 (市民活動補助事業制度を活用し自立した自主事業を行う団体数。各年2団体の移行を見込む)	23団体	目標値	25団体	27団体	29団体	31団体	33団体	39団体
		最終目標値	実績値	28団体	32団体	36団体			
		39団体	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	直近の実績を踏まえ、令和7年度までに3件の増加見込み。							
	担当課	市民協働推進課							
	備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
41	市ホームページアクセス数 セッション数 (市ホームページの年間アクセス数)	108万件	目標値	109万件	109万件	110万件	110万件	111万件 115万件	115万件
		最終目標値	実績値	134万件	131万件	118万件			
		115万件	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	令和2年以降、新型コロナウイルス感染症の拡大やワクチン接種の実施に伴うものと考えられるセッション数の上昇が見られたが、比較的落ち着いてきている。一方で、数年に渡り中止となっていたイベント等も戻りつつあり、情報発信の機会も増えると予想されるため、令和6年度目標値を増加し、令和7年度目標値も同数とする。							
	担当課	総合政策課							
	備考	計測方法の変更により指標をセッション数に変更。令和4年度まではサイトのアクセス数で計測。セッション：Webサイトにアクセスしたユーザーが、サイト内閲覧から回遊、そして離脱するまでの一連の行動。							
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値						
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
42	共同連携事業数 (広域連携事業の事業数)	71事業	目標値	71事業	75事業	76事業	77事業	77事業	77事業
		最終目標値	実績値	74事業	78事業	78事業			
		77事業	達成度	A	A	A			
	令和7年度目標値の根拠	現在、下野市・上三川町・壬生町連携会議及び小山地区定住自立圏の枠組みを中心に近隣市町と事業の連携を行っている。それらの枠組みにおいては新たな事業連携の予定はないことから目標値は据え置くこととし、現在連携して行っている事業を引き続き継続していく。							
	担当課	総合政策課							
	備考								